

(様式2(1))

事業所名 グループホームケアウイング弓の木

目標達成計画

作成日: 平成 26 年 3 月 24 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	毎年の事故報告書の見直しを会議で行っているが、委員会等が無い為予防策が不十分である。委員会発足を行いさらに事故防止に努める必要がある。	事故防止委員会を発足し事故件数の減少をはかり、予防していく。	今年度中に事故防止委員会を発足し、定期的な会議を行いフロアに周知行う。	12ヶ月
2	13	5年目に入りADL低下の利用者様も増えてきたので基本に戻り、介護技術の勉強会を行い正しい技術を習得する。(前年度より継続)	全職員が受講する。	地下の交流室にて年間で定期的に勉強会を行う。	12ヶ月
3	22	新人職員が数名入社した為、勉強会研修の充実を図る。	全新人職員が研修を受講する。	地下交流室にて研修の実施	6ヶ月
4	13				ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。